

2022

2/14 mon

15:00~16:30

令和3年度 アントレプレナーシップ教育プログラム 地域向けシンポジウム

「アントレプレナーシップ教育が企業や地域にもたらすもの」

社会環境が大きく変化する中、アントレプレナーシップ（起業家精神）を持った人財が求められています。“失敗を恐れずにチャレンジする精神”、“企画力・課題解決能力”、“社会人としての基礎力”などを身に付けた人財は、起業家としてだけでなく、社内課題解決や新規企画立案など様々な場面で活躍できると考えられます。茨城大学は、地域に新たな豊かさを創造する人財の輩出を目指し、2021年10月から「アントレプレナーシップ教育プログラム」をスタートしました。アントレプレナーシップ人財が社会にどんな影響をもたらすか、そのような人財を育成するために大学と地域が連携して何をすべきか、一緒に考えましょう。

日時 2022年2月14日（月） 15:00~16:30

開催方法 オンラインライブ配信（zoom）※録画してアーカイブ配信も行います。

対象 どなたでもご覧いただけます。

（企業や自治体の人材育成担当者様、アントレプレナーシップや地域連携に興味のある学生 など）

定員 80名（先着順）

参加費 無料

申込方法 QRコードからお申し込みください

受付期限 2022年2月7日（月）



<https://www.scc.ibaraki.ac.jp/event/7245.html/>

■アントレプレナーシップ教育の事例紹介・パネルトーク

- ・伊藤 龍史 新潟大学経済科学部 准教授
- ・小村 隆祐 Venture Café Tokyo プログラム・ディレクター
- ・武田 直樹 茨城大学社会連携センター 講師（アントレプレナーシップ教育担当）

お問い合わせ先：茨城大学社会連携センター

（029-228-8413、E-Mail：entre-jimu@ml.ibaraki.ac.jp）

主催：茨城大学

※新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の状況により、開催方法等を変更する場合があります。



アントレプレナーシップ教育の事例紹介・パネルトーク（15:00～16:30）

伊藤 龍史 新潟大学経済科学部 准教授



【プロフィール】

早稲田大学卒業後、早稲田大学大学院商学研究科修士課程・博士後期課程、早稲田大学産業経営研究所助手を経て2009年新潟大学着任、シリコンバレーのサンノゼ州立大学ビジネススクール客員研究員などを歴任。新潟県内のアントレプレナーシップ関連活動に積極的に協力する。

小村 隆祐 Venture Café Tokyo プログラム・ディレクター



【プロフィール】

Babson College F.W.Olin Graduate School of Business (MBA)。大学卒業後はメーカー系IT企業にて主にマスコミ業界におけるアカウント営業業務や映像伝送に関わるクラウドサービスの立ち上げプロジェクト等に従事。MBA留学を経た後、グロービスにて人材育成・組織開発コンサルティング部門に参画。大企業の次世代経営者育成やスタートアップの組織開発等を手掛けつつ、起業分野のコンテンツ開発を行う。その後、現職。

武田 直樹 茨城大学社会連携センター 講師（アントレプレナーシップ教育担当）



【プロフィール】

筑波大学社会工学類（都市計画）卒業、教育研究科修了。大手建設会社での企画設計、タイとカンボジアのNGOでの国際協力、筑波学院大学でサービスラーニングを担当する講師兼社会力コーディネーターを経て2021年4月より現職。NPO法人フュージョン社会力創造パートナーズ理事長、『旅キャリ』代表。

アントレプレナーシップ人財の育成（茨城大学が育成する人財像）

茨城大学と茨城県が連携し、「いばらきに豊かさを生み出す起業家・社内起業家精神の育成」をテーマにした新たな教育プログラムを、2021年度から開始しました。

プログラムを通して能力や考え方を身に付けた学生が、茨城県内の企業や地域などに新たな豊かさをもたらすことを目指します。

1

新たな価値を事業化するための基礎的知識・技能を持った人財

2

地域や企業内から新たな価値を見出し、
ビジネスによりその価値を高めようとするマインドを持った人財

3

失敗を恐れずに新たな価値の創出に挑戦する行動力
及び分析力を持った人財

※本プログラムでは、社会に輩出する学生を地域に貢献する宝だと考え、「人材」ではなく「人財」と表記しております。